

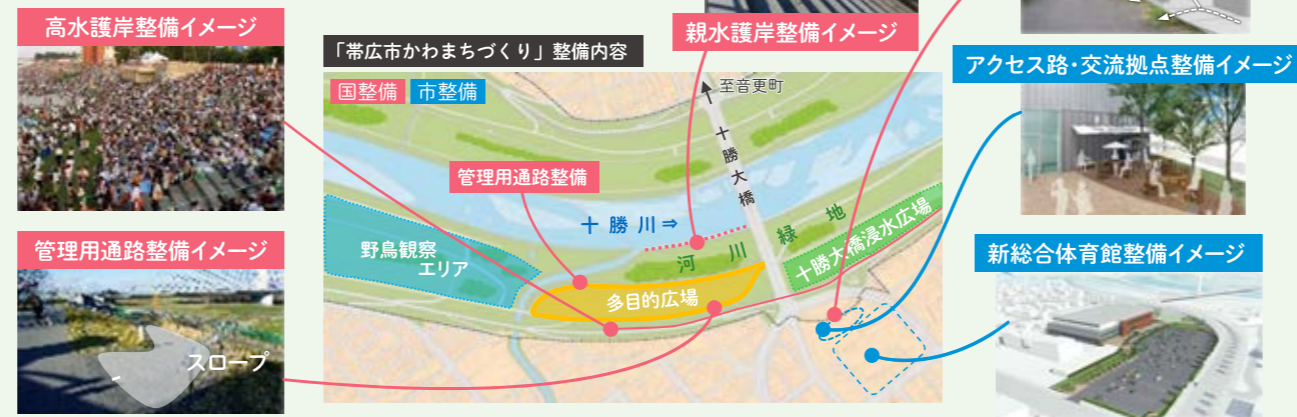
環境

うるおいある水辺を

川の自然の営みと、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、川が本来持っている生物の生息・生育・繁殖環境や多様な河川景観を保全・創出する取り組みを進めています。また、伐採木の有効活用など、低炭素・循環型社会の取り組みにも着手しています。

がわまちづくり支援制度

古くから培われた地域の歴史や文化、人々の生活とのつながりなど、水辺にはその地域特有の資源が眠っています。また、水辺はその使い方によって新たな価値を生み出す可能性を秘めています。がわまちづくりは、地域の「顔」、そして「誇り」となる水辺空間の形成を目指しています。



札内川自然再生の取組

れきがわら 礫河原再生

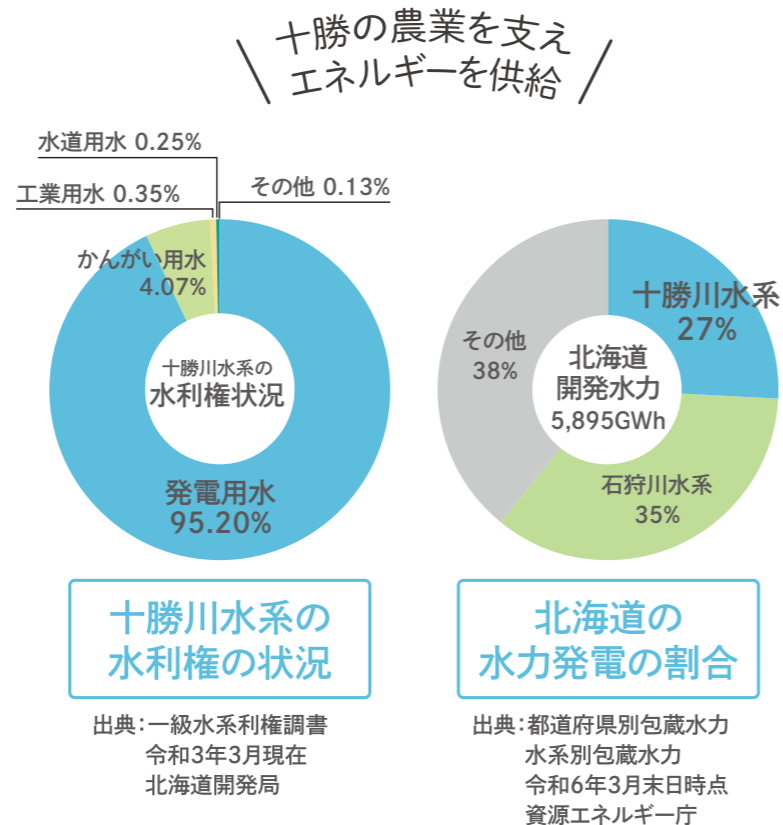
札内川特有の河川環境・景観を保全するため、札内川ダムの放流(フラッシュ放流)を活用し、氷河期の遺存種「ケショウヤナギ」の生育環境に適した礫河原の再生により、水辺の活性化、地域の活性化に取り組んでいます。



利水

暮らしに生きる川の水

河川水の利用は、水道用水、工業用水、かんがい用水、発電用水等多岐にわたっています。



みずべ がっこう 水辺の楽校

人と環境の関わりについて理解を深め、豊かな人間性を育むために、身近な水辺における環境学習や自然体験活動を支援しています。



「治水」の鎮守の杜を築く / ちすい もり 治水の杜

堤防沿いに苗木を植樹しています。堤防を越えるような洪水が発生しても氾濫を抑える働きのほか、豊かな自然環境が創出されます。

